日本法政学会 第139回 総会及び研究会のご案内

日時:令和5年12月9日(土曜日) 9:50～

10日(日曜日)10:00～

場所:慶應義塾大学三田キャンパス

〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45

開催校幹事:玉井 清先生

松浦淳介先生

【第1日】令和5年12月9日(土曜日)

開会の辞 9:50～10:00

理事長 松野民

雄

個人報告

第1報告 報告 10:00～10:30、質疑応答 10:30～10:45

福島第一原発事故により生じた食品安全問題に関する台湾新聞のフレーム分析～「反核食公民投票」を巡って～

(司会:浅野和生)

明治大学 茹ギョク

第2報告 報告 10:50～11:20、質疑応答 11:20～11:35

要人保護に関する憲法的考察—シークレットサービスの職務と免責法理

(司会:野澤基恭)

慶應義塾大学 大林啓吾

第3報告 報告 11:40～12:10、質疑応答 12:10～12:25

近代東京の一考察—弁慶橋よりみた都市開発の光と影—

(司会:白鳥 浩)

武蔵野大学 後藤新

昼食・理事会 12:30～13:45

総会 13:45～14:15

シンポジウム 14:20～17:30

テーマ「人口減少社会の法と政策」

総合司会

企画趣旨説明

城西大学 松野民雄

シンポジスト

「この国の法政策は、超・少子高齢社会とどう向き合うべきか?—いわゆる「2025年問題」から「2042年問題」に直面して—」

羽衣国際大学 杉原充志

「人口減少社会と自治体機能の変容」

日本大学 福島康仁

「社会保障原理に基づく出産・子育て支援策の検討」(仮題)

熊本大学 倉田賀世

「生産年齢人口の減少と労働法政策」

日本大学 神尾真知子

総括

コメンテーター

龍谷大学 長上深雪

質疑応答

【第2日】令和5年12月10日(日曜日)

個人報告

第4報告 報告 10:00～10:30、質疑応答 10:30～10:45

女性支援新法を巡る法的課題と展望～実効性確保に向けた制度の充実強化等について～
(司会:富樫ひとみ)

慶應義塾大学 SFC 研究所 井上従子

第5報告 報告 10:50～11:20、質疑応答 11:20～11:35

インサイダー取引における民事責任
(司会:大久保拓也)

志學館大学 河野総史

第6報告 報告 11:40～12:10、質疑応答 12:10～12:25

英王室属領法体系の形成過程と特殊性
(司会:杉原充志)

獨協大学 岡田順太

昼食・理事会 12:25～13:30

特別講演 報告 13:45～14:30

戦時標語「鬼畜米英」についての一考察－「撃ちてしまむ」とその時代－
(司会:林 弘正)

慶應義塾大学 玉井 清

第7報告 報告 14:35～15:05、質疑応答 15:05～15:20

被介護高齢者によるカスタマー・ハラスメントに関する考察
(司会:古橋エツ子)

茨城キリスト教大学 富樫ひとみ

第8報告 報告 15:25～15:55、質疑応答 15:55～16:10

市民気候会議に見る熟議民主主義の現在地点
(司会:松浦淳介)

法政大学 宮崎一徳

閉会の辞 16:15～16:25

事務局長 浅野和生